

【全校児童数744名】
★フォーム・紙 回収合計数…322
★回収率…43.0%

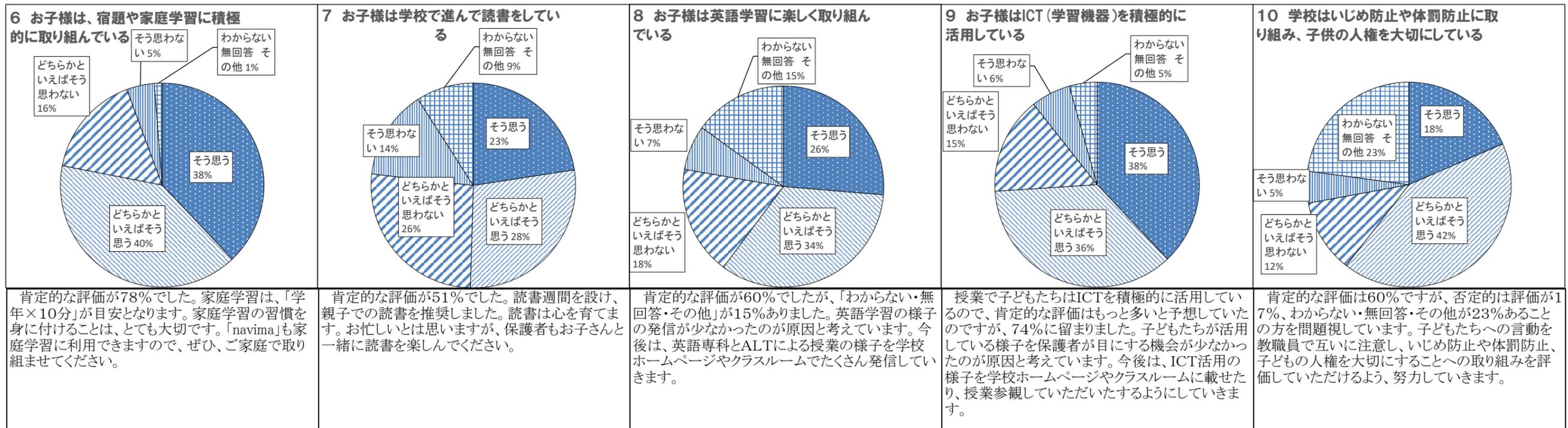
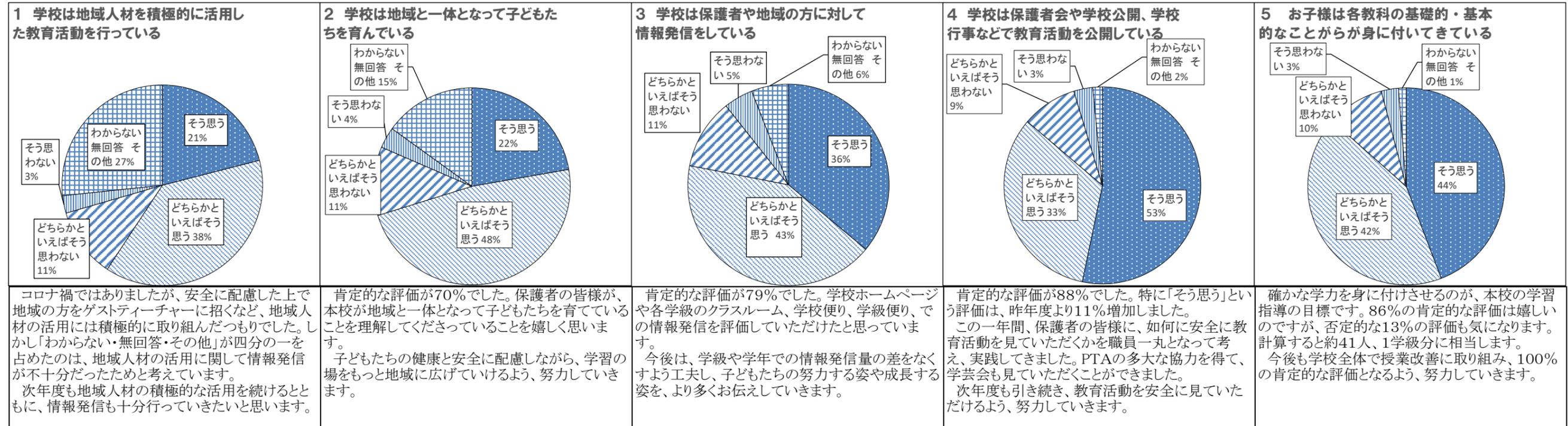


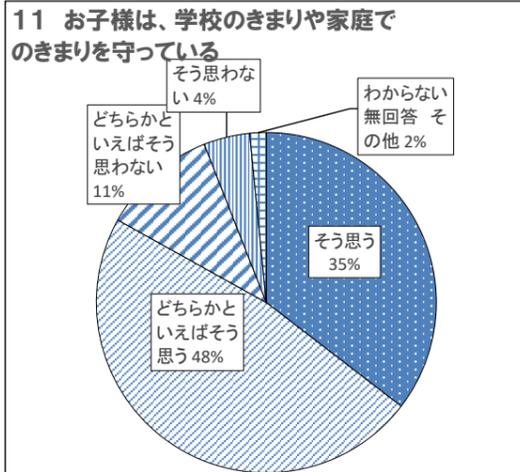
鶴 一 小 だ よ り

2022年度 学校評価
保護者アンケート集計結果

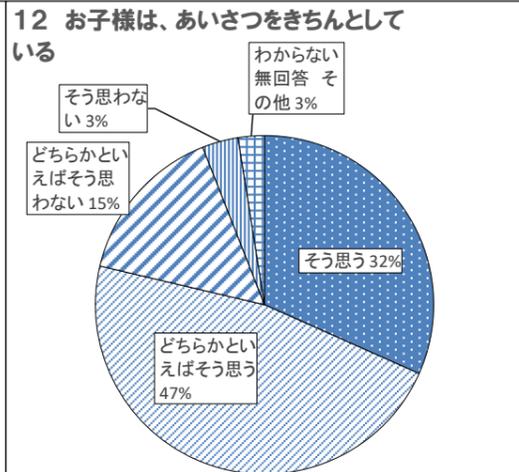
2023年 2月28日
町田市立鶴川第一小学校
校長 中野 浩一

2学期に御回答いただきましたアンケートの集計結果を以下のようにご報告いたします。本年度は、左記にもありますように43.0%の保護者の皆様より回答をいただきました。御協力ありがとうございました。今回お寄せいただいたご意見・ご要望だけでなく、行事ごとのアンケート等も、貴重なご意見として受け止め、来年度の教育計画作成の資料とさせていただきます。今後、学校の現場では、「開かれた学校」づくりがますます大切になってきます。学校の中を見ても、子供たちとかわかっているのは教員だけでなく、保護者の方、地域の方、事務、用務、栄養士、調理員、スクールカウンセラーや学生ボランティアなど、とてもたくさんの人たちがいます。これからも、それら多くの人たちの力を結集し、「チーム鶴一」として子供たちのよりよい教育環境を整えていきたいと考えております。今後とも皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

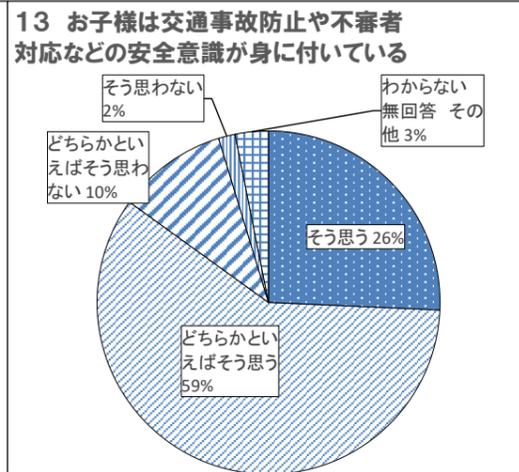




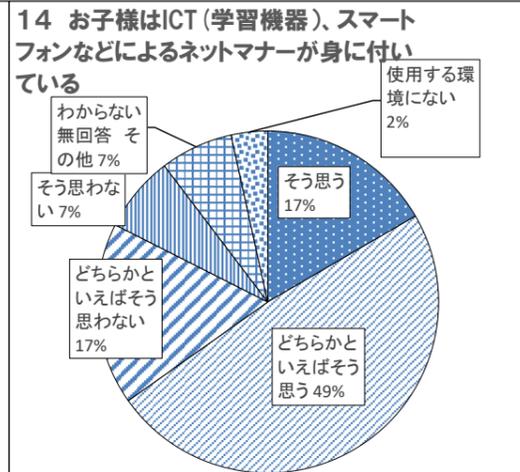
肯定的な評価が83%でした。生活のきまりや学習のきまりの他に換気や手洗い、うがい等、感染予防の点からも、きまりを守って生活することは大切です。学校でも引き続き指導していきますが、きまりを守って生活することを、ご家庭でもお声掛けください。



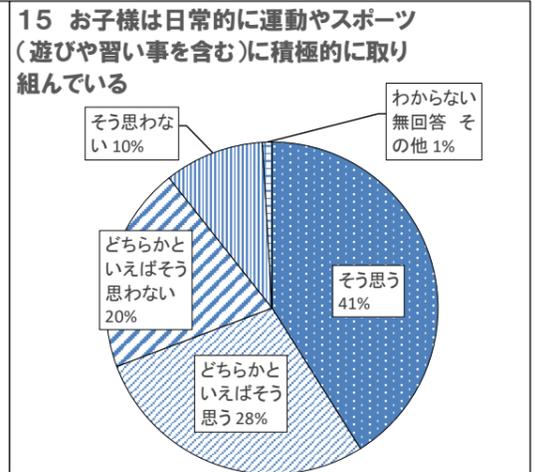
肯定的な評価が79%でした。学校でも毎日指導していますが、登下校時に子どもたちに声掛けしていただいている保護者や地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。普段、マスクをしているとはいえ、声を出して挨拶できる子に育てることは大切です。ご家庭でも、お子さんと声を出して挨拶を交わしてください。



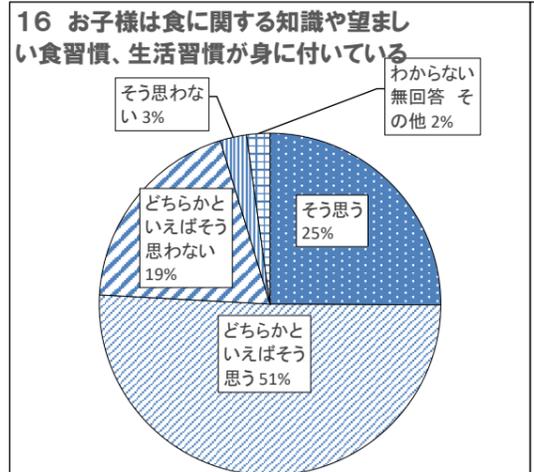
肯定的な評価が85%でした。通学路安全運転呼びかけ隊や保護者や地域の皆様、駐在所の方の温かいご指導のおかげです。ありがとうございます。学校では毎月の安全指導や教職員が交代で川島入口の交差点付近に立ち、子どもたちの安全を見守っています。不審者対応の訓練も行い、安全意識を高めています。ご家庭でも、お子様への声掛けをお願いします。



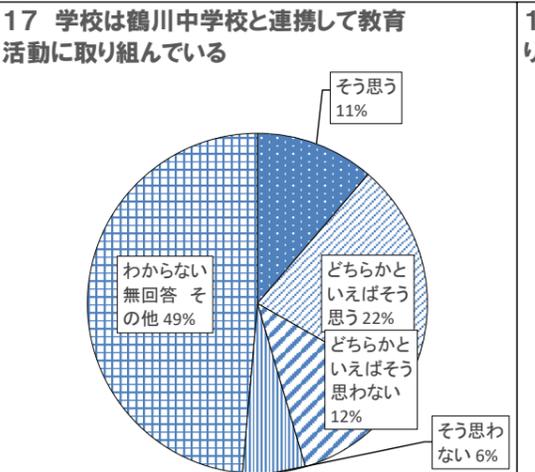
肯定的な評価が66%でした。年々SNSが身近なものになる中、ネット上でいたずらや誹謗中傷の書き込み、写真や動画の投稿でトラブルに巻き込まれることもあります。ご家庭でも、「SNS家庭ルール」を作成して、お子様のネットマナーの向上にご協力ください。



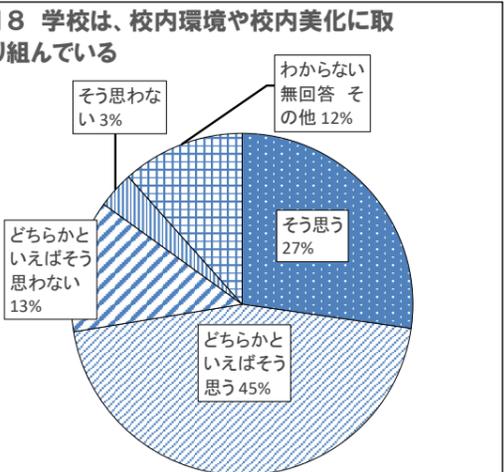
コロナ禍で運動やスポーツに制限が掛かっていたことを考えれば、肯定的な評価が69%というのは高い評価なのかもしれません。しかし、低下した子どもの体力を向上させる取り組みは必要です。次年度、学校ではコーディネーショントレーニングを体育の授業に取り入れる計画を進めています。



肯定的な評価が76%でした。給食時の黙食は緩和されましたが、どの学級でも大声で話しながら食事する子はいません。安全な生活習慣に対する意識の高さの表れと言えます。フードロスに関心をもつ子も増えているように感じています。食習慣、生活習慣について、ご家庭でも話題にいただけると良いと思います。



わからない・無回答・その他が49%でした。原因は、職場体験等の鶴川中学校との交流が新型コロナの感染予防のためすべて中止となってしまったことです。新型コロナの感染状況を踏まえて交流活動を再開できるよう、努力していきます。



肯定的な評価が72%でした。本校の校舎が築7年ということ考えると、この数値は低いと言わざるを得ません。用務主事の作業が中心となりますが、子どもたちと一緒にきれいな校内環境を作っていきます。

自由記述欄より

- 代表的なものを取り上げました。「→」以降は学校からの見解です。
- コロナに関して、学級閉鎖になったクラスがある事ぐらいは教えてほしいです。→学級閉鎖の判断や保護者への伝え方は、教育委員会からの指示で行っています。ご理解ください。
 - 感染対策等の課題は多いかと思いますが、子供達の一度しかない小学校生活ですので、行事等、コロナ前の状態に戻して欲しいです。→お気持ちはよく分かりますが、コロナ前の状態に戻すことは、コロナが完全になくならない限り難しいです。新たな形を模索して、一度しかない小学校生活の思い出となるよう、工夫していきます。保護者の皆様のお力もお貸しください。
 - 宿題の量が、何故、こんなにも多いのか疑問です。→「学年×10分」の時間でできる分量を宿題として出しているつもりでしたが、多過ぎたようで申し訳ありませんでした。宿題を出す目的は、学習内容の定着と家庭学習の習慣付けです。量が多過ぎるようでしたら、担任にご相談ください。
 - ナビマは大人でも使いにくく、学習時間を有効に使えないように感じます。ナビマの宿題の時は文字認識などで、答えは合っているのに認識されないなど、イライラしてかわいそうに思います。→ナビマの使いにくさは、教育委員会とナビマのメーカーに随時伝えていきます。文字認識の精度については最近改善されましたが、まだまだのようです。
 - 小学校の先生は(特に担任の先生は)子供が信頼できて安心できる人であるべきだと思います。子供が不安を覚えるような指導はするべきではないと思います。→お子さんに不安を感じさせてしまい、申し訳ありませんでした。教員の言動については、教員相互に目を配り改善していきます。お子さんが安心できる環境を整えていきます。
 - 自然豊かな地域で植栽スペースもたくさんあるけれど生えているのは雑草ばかり。授業や委員会、クラブなどで園芸をやったら良いと思います。季節ごとに違う花が咲き、咲き始めから枯れるまでを見届けることは生命を知る良い機会だと思います。来校する人の目にも優しいです。→確かにその通りです。日当たりや育てやすさ等を考慮して、改善していきたいです。学校園委員の子どもたちが、朝、水やりをして育てている花もあります。夏頃、きれいに咲くのでご覧ください。